

第 **82** 期中間報告書
自:平成26年4月1日 / 至:平成26年9月30日

0テレホールディングス

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は当社グループの日本テレビの開局60年という大きな節目の年でした。私どもはこれを「第二の創業」と位置付け、「見たい、が世界を変えていく。」をコーポレート・メッセージに掲げて、皆様に魅力あるコンテンツをお届けすることを心がけてまいりました。

開局61年目の今年、おかげさまで「第二の創業」の成果は順調に始めています。平成26年度上半期の視聴率は、全日帯、ゴールデン帯、プライム帯のそれぞれで他局を引き離して「上半期三冠王」を獲得しました。平日ベルト番組が好調で、全日帯は昨年末から40週以上連続でトップを継続、プライム帯においても、上半期の高視聴率番組を当社の番組が独占するなど好調を維持しています。ひきつづき、気を緩めることなく、「年間三冠王」に向けて一層の努力を続けてまいります。

当社は、2012年10月に認定放送持株会社体制への移行を完了後、地上波、BS放送、CS放送の3波総合編成、総合運用を鋭意進めてまいりました。本年4月に動画配信事業「Hulu」を運営するHJホールディングス合同会社を傘下に加え、ネット配信も包含した総合的なコンテンツ戦略をさらに進めるべく、このたび「総合編成戦略局」を新設しました。

CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
TOPICS	02
株主様へHuluのご案内	06
営業の概況	07

地上波、衛星波、ネットというさまざまな伝送路を通じて、多くのお客様に当社の魅力的なコンテンツをお届けすることで、メディアコンテンツ産業のリーディングカンパニーとして一層の飛躍を遂げたいと考えております。

なお、配当に関しましては、当社は、積極的な事業展開のための内部留保との調和を図りながら、継続的で安定的な株主還元を行うことを基本方針としております。当期の中間配当につきましては、1株あたり10円とさせていただきますこといたしました。

今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年11月



日本テレビホールディングス株式会社
代表取締役社長 大久保 好男

連結財務諸表	07
会社情報	09
表紙について ~甦った「サモトラケのニケ」~	09
株主様特別ご招待のご案内	10

番組

平成26年度・上半期三冠王を達成!

平成26年度上半期は、世帯視聴率が順調に推移し、全日帯(8.3%)、ゴールデン帯(12.3%)、プライム帯(12.3%)でトップとなり、三冠王を獲得しました。



「ZIP!」 毎週月～金曜日5:50～8:00放送
「ZIP!」「ヒルナンデス!」等のベルト情報
番組も好調です。全日帯の視聴率は、
昨年末から40週以上トップを継続中!

クライアントニーズの高い視聴ターゲット(男女13歳～49歳)においても、平成25年11月から11か月連続で三冠王を継続。

日曜プライム3番組「ザ!鉄腕!DASH!!」(平均18.4%)、「世界の果てまでイッテQ!」(平均18.3%)、「行列のできる法律相談所」(平均17.2%)は、前年同期を大幅に上回る視聴率を獲得。上半期プライム高視聴率番組ベスト4を日本テレビの番組が独占しました。



「花咲舞が黙ってない」
海外でも人気が高く、シンガポール、台湾、ベトナムの他、北米にも番組販売されました。



「見たい、が世界を変えていく。」
日本テレビでは、さまざまな媒体を使って、コーポレートメッセージ「見たい、が世界を変えていく。」を発信中です。

報道

速報性と機動力を大切に! 「命を守る報道」も迅速に!

「news every.」は、今年1月から放送時間を1時間早めて午後3時50分からのOAを開始。大きなニュースが発生した場合も総力をあげて放送。速報性を大切にしています。1～9月は平均視聴率5.7%(午後4時台)を記録し、昨年同時間帯よりも大きく伸展しました。

「真相報道バンキシャ!」は13年目。番組を支えているのは、検証・再現実験を駆使したわかりやすさと、スタッフ全員の機動力です。コンセプトである「3日後の真相」にこだわり続けていきます。



「NEWS ZERO」

毎週月～木曜日23:00～23:59

金曜日23:58～00:58

若い世代のみならず、40歳代以上の方々にも納得感を得られるような報道や、本質に迫るニュースを作るよう心がけています。この夏には戦争に関わる企画を8本制作。語り継ぐことの重要性をメッセージに込めました。



命を守る報道に向けて大地震が発生が予測される津波情報を的確にお伝えるため、関東の海岸に情報カメラを新設しました。

映画

大きな反響と共感を呼び、全国的なヒット!



映画「思い出のマーニー」

平成26年7月19日公開

©2014 GNDHDDTK



映画「ホットロード」

平成26年8月16日公開

©2014「ホットロード」製作委員会 ©紡木たく/集英社

スタジオジブリ作品の映画「思い出のマーニー」は、心に傷を抱えた少女の不思議な体験を抒情豊かに描いたアニメーション。作品に対する評価も高く、これまで275万人が魅了されました。興行収入は35億円に迫るヒットに。

映画「ホットロード」は、伝説の漫画の映画化。美しい湘南を舞台に若者たちの苦悩と葛藤、そして一途な恋愛が描かれました。これまで190万人を動員、興行収入24億円以上を記録しています。

まもなくロードショー!

- ・「寄生獣」(平成26年11月29日より公開、完結編は来年4月下旬公開予定)
- ・「ST赤と白の捜査ファイル」(平成27年1月10日公開予定)
- ・「ジョーカー・ゲーム」(平成27年1月31日公開予定)

インターネット

「日テレいつでもどこでもキャンペーン」実施中!

ゴールデン帯・プライム帯の番組をインターネットで無料配信するサービス「日テレいつでもどこでもキャンペーン」。日本のテレビ局では初の試みで、ドラマや「しゃべくり007」「笑神様は突然に…」「有吉反省会」「MOCO'Sキッチン」等の人気コンテンツを配信し、多くのユーザーに楽しんでいただいています。

また、スマホを振るだけで番組に参加できるアプリ「フリフリTV」も展開中です。「フリフリTV」は放送中の番組に応じて、番組専用アプリに変身し、投票やプレゼント応募など、さまざまな番組キャンペーンに参加できます。既に10番組以上で展開中です。



「しゃべくり007」

「しゃべくり007」は放送終了後、インターネットを通じて、1週間無料で視聴できます。



「フリフリそらジロー」

夏休み中のスタンプラリー・キャンペーンに、多数のスマホユーザーが参加しました!

海外ビジネス

世界で認められた日テレの人気番組!

海外への番組販売は、過去最高の売上を記録した昨年度に引き続き、好調に推移しています。アニメ、ドラマ、番組フォーマットの販売が順調で、日本テレビブランドが世界各地で浸透してきました。



「Welcome To The Railworld 日本編」

マレーシアの大手メディア企業、メディアアプリマと共同制作している鉄道旅番組です。「ぶらり途中下車の旅」の制作チームが参加。



「Shark Tank」

「¥マネーの虎」のアメリカ版「Shark Tank」は、今年8月、アメリカ最大のテレビ祭「エミー賞」のCreative Arts Emmy Awardsでリアリティ番組部門の最優秀作品賞を受賞しました。

最新技術

次世代の通信・放送のために

日本テレビは日々、新たな放送システムの研究と開発を行っています。そのひとつである「電波を有効利用して周波数を効率的に使う伝送技術」が、6月、一般社団法人電波産業会の電波功績賞を受賞しました。今後の衛星伝送における、道しるべになるかもしれないという貴重な研究成果です。



「電波功績賞」受賞者

この開発のおかげで、伝送波数も増え、送信電力も低減できるようになります。実用化にも大きく貢献したことが評価されました。



「日テレ体験教室」より

子供たちにテレビの仕組みや楽しさを学んでもらう「日テレ体験教室」。6月に岩手県宮古市で行われました(テレビ岩手と日本テレビの共同開催)。

グループ各社より

BS日本

「深層NEWS」が大好評。10月からは新番組もスタート！
BS日テレのキャッチコピーは、「日本中に、ゆたかな時を。」



「深層NEWS」

毎週月～金曜日22:00～23:00放送
キーパーソンをスタジオに招いて、
ニュースの深層を掘り下げる。
どこよりも分かりやすく、面白くて
ためになる本格報道トーク番組。



「わんニャン倶楽部」

毎週火曜日20:00～20:54放送
大切な家族の一員である愛犬愛猫との
楽しいライフスタイルを提案する10月
からスタートした新情報番組。



「猫ピッチャー」

プロ野球界初の猫ピッチャー・ミー太郎
が繰り広げる猫かわいさ満載のアニメ。
「わんニャン倶楽部」内で放送中。
©2013そにしけんじ/読売新聞社

シーエス日本

懐かしの名作から、最新作まで。
「日テレプラス」が好調です



「名探偵コナン」

毎週土曜日10:30～ほか放送
CSチャンネル「日テレプラス
ドラマ・アニメ・スポーツ」にて、
人気アニメ「名探偵コナン」TV
シリーズを放送中。
©青山剛昌/小学館・読売テレビ・TMS 1996

日テレ7

イトーヨーカドー・住居部門に
「女神のマルシェ体感コーナー」を新設！



「女神のマルシェ」

毎週金曜日15:50～16:20放送



「女神のマルシェ体感コーナー（イトー
ヨーカドー・アリオ川口）」より、首都圏
を中心に約150店舗で展開しました。

タツノコプロ

タツノコプロの「科学忍者隊ガッチャマン」
「ハクション大魔王」などのアニメコン
テンツが、日本テレビの番組とコラボレーション中！



「おはようハクション大魔王」

伝説のアニメが帰ってきた！
「おはようハクション大魔王」は、
「ZIP!」内で放送中。
©タツノコプロ・NTV

HJホールディングス

インターネットによる動画配信サービス「Hulu」を運営
しているHJホールディングスは、日本テレビの一番
新しいグループ会社です。多くの会員獲得に向け、魅力的
な映像コンテンツの充実を目指します。

次ページもご覧ください！➡

営業の概況

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日～9月30日)における当社グループの連結売上高は、1,703億5千6百万円でした(前年同期比+4.2%)。

セグメント別にみると、コンテンツビジネス事業は、物品販売収入の減収があったものの、地上波テレビ広告収入が増収となったことや、HJホールディングスとタツノコプロの連結子会社化による影響などにより、1,677億2千9百万円(+4.2%)となりました。

なお、地上波テレビ広告収入のうちスポット収入は、586億8百万円(+7.5%)となりました。これは、スポット広告費の地区投下量が前年同期を上回ったことと、好調な視聴率に支えられ在京キー局間におけるシェアが伸びたためです。

タイム収入も大型単発番組「2014 FIFA ワールドカップ ブラジル」の収入に加え、レギュラー番組枠での収入の増加などがあって、561億3千6百万円(+2.9%)となりました。

不動産賃貸事業の売上は、51億9千6百万円(+1.3%)でした。

一方、売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用は、前年同期比75億9千1百万円(+5.2%)増加の1,540億7千9百万円となりました。事業拡大のための積極的な先行投資を行ったことや、大型単発番組の費用などに伴い、増加したものです。

この結果、営業利益は162億7千6百万円(△3.9%)、経常利益は200億9千1百万円(△1.8%)、四半期純利益は、特別損失において前年同四半期に東京スカイツリーへの送信所移転に伴う損失を計上した反動もあって、125億2千1百万円(+1.0%)となりました。

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

単位:百万円

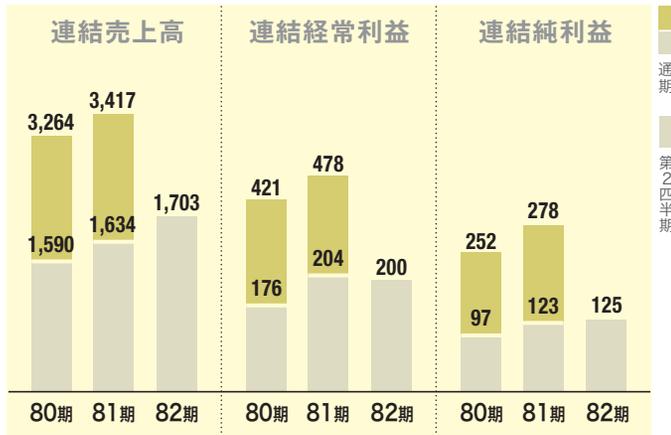
科目	期別	前 期 末	当第2四半期末
		平成26年3月31日現在	平成26年9月30日現在
〔資産の部〕	流動資産	247,110	245,804
	固定資産	398,252	410,620
	有形固定資産	193,791	202,101
	無形固定資産	4,499	4,203
	投資その他の資産	199,962	204,316
	資産合計	645,362	656,425
〔負債の部〕	流動負債	79,322	79,458
	固定負債	42,135	45,025
	負債合計	121,458	124,484
〔純資産の部〕	株主資本	495,892	501,407
	その他の包括利益累計額	17,562	20,477
	少数株主持分	10,448	10,056
	純資産合計	523,904	531,940
	負債純資産合計	645,362	656,425

連結損益計算書

単位:百万円

科目	期別	前第2四半期	当第2四半期
		自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成26年4月1日 至平成26年9月30日
売上高		163,418	170,356
売上原価		109,491	114,020
売上総利益		53,927	56,335
販売費及び一般管理費		36,997	40,058
営業利益		16,930	16,276
営業外収益		3,616	4,036
営業外費用		76	221
経常利益		20,470	20,091
特別利益		2	33
特別損失		1,176	461
税金等調整前四半期純利益		19,296	19,663
法人税等		6,776	7,472
少数株主損益調整前四半期純利益		12,519	12,190
少数株主利益又は少数株主損失(△)		120	△ 331
四半期純利益		12,398	12,521

単位：億円



通期
第2四半期

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	期別	
	前第2四半期 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	当第2四半期 自平成26年4月1日 至平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,436	11,875
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,230	13,412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,853	△ 6,030
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	△ 10
現金及び現金同等物の増減額	16,834	19,246
現金及び現金同等物の期首残高	63,806	87,452
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 4
現金及び現金同等物の四半期末残高	80,640	106,694

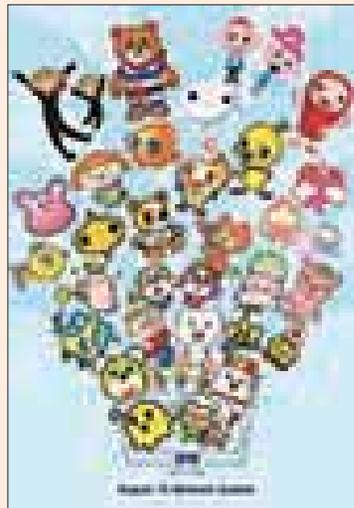
日本テレビとネットワーク各局のこれから

平成26年度上半期視聴率では、全国視聴率調査27地区で、僅差で2冠の1地区を除き、日本テレビのネットワーク局がすべて三冠王を獲得しました。またテレビスポット売上でも、前年を上回る局が大半で、20地区以上でシェア1位の見込みです。

日本テレビは、地上波ネットワークの大競争時代においても勝ち残っていくために、現在、次世代放送設備の共通仕様化に取り組んでいます。

具体的には、コストダウンと業務の効率化と、緊急報道特番への迅速かつ確実な対応、そして、事業継続計画の観点からのネットワーク強靱化が、目標となります。

他にも、系列を挙げて海外に向けた番組販売を行うなど、地上波ネットワークをいかした放送外収入獲得にも積極的に取り組んでいきます。



日本テレビ系列局
NNSポスターより。
各局の楽しいキャラクター
が一堂に集合！

日本テレビのネットワークには、NNN(Nippon News Network)、及びNNS(Nippon Television Network System)という2つの組織があります。

NNNは、ニュースを相互にネットすることを目的とした組織で、現在30社が加盟。NNSは主に日本テレビの番組をネットワーク各社に供給することを目的に結成され、現在29社が加盟しています。

会社情報

(平成26年9月30日現在)

会社の現況

商号	日本テレビホールディングス株式会社 (平成24年10月1日付 商号変更)
所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設立	昭和27(1952)年10月28日
主な事業内容	株式等の所有を通じて企業グループの 統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

取締役・監査役

代表取締役社長 大久保好男

専務取締役 渡辺 弘

専務取締役 小杉 善信

常務取締役 丸山 公夫

取締役 赤座 弘一

取締役 石澤 顕

取締役 渡辺 恒雄

取締役 前田 宏

取締役 今井 敬

取締役 佐藤 謙

取締役 垣添 忠生

取締役 真砂 靖

常勤監査役 能勢 康弘

監査役 加瀬 兼司

監査役 白石 興二郎

監査役 望月 規夫

表紙について ～甦った「サモトラケのニケ」～

日本テレビ ルーヴル美術館展
20年プロジェクト始動!「サモトラケのニケ」
の複製

「サモトラケのニケ」は、1863年にエーゲ海北東のサモトラキ島で断片の状態で発掘され、1880年と1884年にルーヴル美術館で再構成されました。

今回の複製は、日本テレビとルーヴル美術館のパートナーシップの象徴として特別に作られたもので、「ルーヴル美術館展」の記者会見会場でお披露目されました。

表紙の画像は、複製の元となった3Dデータです。

※2月からの展覧会
では出展されません。

ルーヴル美術館と日本テレビは、長期的な展望にたった協力関係を築くことに合意し、これから20年の間に、大規模な「ルーヴル美術館展」を日本で複数回開催することを決定しました。来年2月から開催される展覧会は、2018年から始まる5回シリーズに先立つ、記念すべき展覧会となります。

日本テレビはこれまでに、「モナリザ」展示ホールのリニューアル(2005年完成)、「ミロのヴィーナス・ギャラリー」改修(2010年完成)、近年では「サモトラケのニケ」の彫像修復に協力してきました。ルーヴル美術館のシンボルの一つともいえるこの像は、年月を経るうちに汚れが目立つようになり、昨年9月から洗浄などが行われてきました。

そして今年7月、修復が終了。大理石本来の美しい姿を取り戻して元の展示スペースに戻りました。

日本テレビは、ヴァチカンのシステリーナ礼拝堂のミケランジェロによるフレスコ壁画修復への支援など、世界的な文化遺産・芸術作品への支援活動を行ってきました。今後も放送やこうした活動を通じて、より多くの皆さまにヨーロッパ文化・芸術に触れる機会を広げるための努力を続けて参ります。

フェルメールの天文学者、
待望の初来日。



ルーヴル美術館展 日常を描く—風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄 株主様特別ご招待のご案内

日本テレビでは、2015年2月21日(土)から6月1日(月)まで、国立新美術館にて「ルーヴル美術館展 日常を描く—風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄」を開催します。「風俗画」とは、家事にいそむ召使い、物乞いの少年、つましい食卓につく農民の妻など、人々の日常生活が描かれた絵画です。道徳的・教訓的な意味が込められていることもあり、これらを眺みとくことも風俗画ならではの楽しみといえます。本展では、16世紀から19世紀半ばまでのヨーロッパ風俗画の展開を、ルーヴル美術館所蔵の名画、約80点でご紹介します。フェルメールの傑作(天文学者)が初来日を果たすほか、ティツィアーノ、レンブラント、ルーベンス、ムリーリョ、プーシネ、ミレーなど、時代を代表する巨匠たちの傑作が一瞥に会えます。日本テレビとルーヴル美術館は、2018年より4年に一度、計5回、日本で大規模なルーヴル美術館展を開催することを決定しました。本展は、その先駆けとなる記念すべき展覧会です。株主の皆様には、是非ご覧いただきたいと、ご案内申し上げます。

※本展が展覧場になっております。切り離してお使いください。

LOUVRE

Musée du Louvre. Peinture de genre. Scènes de la vie quotidienne.

ルーヴル美術館展

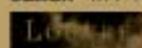
日常を描く—風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄

2015.2.21.sat—6.1.mon

休館日/毎週火曜日 ただし、5/5[火]、26[火]は開館

国立新美術館 企画展第1展 [東京・六本木]
Kokuritsu Shingijutsukan

●開展時間—10:00—18:00 休館日、5/23(土)、24(日)、30(土)、31(日)
[20:00まで]は入場無料(9時以降) ●独立—国立新美術館、ルーヴル美術館、
日本テレビ放送網、読売新聞社 ●後援—世界フランス大使館/アンス・ド・
フランス日会 ●協賛—大日本印刷、読売ジャイアンツ(株) ●協賛—
●協力—メールフランス制作、日本放送、JCOM(株)、CS日テレ、
ラジオ日本、J-WAVE、InfoFM、文化放送、テレビ神奈川
●全国協力—NTV系—ロップ、朝日放送—NOBURA 野村道子



国立新美術館 07

LOUVRE
 Musée des Louvres, Palais national, galerie, bureaux et les qualifications
ルーヴル美術館展
 日韓を結ぶー風俗画にみるヨーロッパ絵画の異質
2015.2.21.sat—6.1.mon
 休館日/毎週火曜日 土曜日/5/16(土) 9/26(土) 11/13(土)

株主様ご招待観覧券
 本館に於ける本展覧会に本館
 特別観覧券(1枚)を1枚1,000円(税別)にて
 2015年2月21日(土)より6月1日(月)まで
 有効です。

日本テレビホールディングス株式会社
 〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号
 TEL:03-3568-1111 FAX:03-3568-1112
 URL:www.ntvhd.co.jp



2 1

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

単元株式数 100株

株式に関するお手続き

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について
株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため「特別口座」に記録されている株主様は、「特別口座」の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。


日本テレビホールディングス株式会社
 〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号

<http://www.ntvhd.co.jp>



Forest Stewardship Council™(森林管理協会)の基準に基づき認証された、適切に管理された森林からの原料を含むFSC認証紙を使用しています。
 水なし印刷方式を採用するとともに、NON VOCインキを使用しています。